

館内整備事業について

島根県立図書館 次長

小松原 勝之

島根県立図書館は、松江藩の文書等を引き継ぎ、明治6年島根県立松江書籍縦覧所として開設され、わが国最初期の公立図書館として開館しました。

現在地の松江市内中原町には昭和43年10月新築開館しており、その後35年の歳月が経過しております。その間、利用者の皆様方の要望等に応えるため、様々な施策・改善を行ってきました。

平成15年5月、新たな課題に対応する県立図書館のあり方について今後の指針となる『島根県立図書館振興計画』が島根県教育委員会により策定されました。この計画では“だれでも、どこでも、図書館サービスを受けられる島根”の実現を目指しており、目標の実現に当たっては、「市町村の支援」「子どもの読書活動支援」「県民の学習活動支援」の3つを基本方針とし、具体的な施策、事業を展開することになっております。

「県民の学習活動支援」の施策の一つに、来館利用者が資料を直接手に取ることができる環境を整備するために、館内資料配置を効率化することがあげられています。当館では約58万5千冊を所蔵しており、その約21%にあたる12万4千冊程度を開架していましたが、その開架図書をさらに約4万冊増やすことがうたわれました。

このため当館では、今年1月、5年ごとに行っている電算システムの更新等に併せて館内配置替え整備を行いました。主な整備内容

は以下のとおりです。

- ① こども室前付近に、中・高校生を対象にしたジュニア・コーナーを移設・拡充し、こども室と連動したサービスを図れるようにした。
- ② 1階ホールに書架を新設し、大活字本、外国語資料、電話帳、寄贈雑誌コーナー等を移設して利便性を図った。
- ③ 学習室の一部を資料室に変更し、これまで書庫に保管していた研究雑誌・大学紀要等を直接手に取っていただけるようにした。
- ④ 2階中央カウンター前に新聞・雑誌のバックナンバーを開架し、利用の多い過去1～2年分を自由に閲覧していただけるようにした。
- ⑤ 全体に各資料室等の書架を増設し、約4万冊の開架図書増加を図った。

また、電算システムの更新により、利用者用蔵書検索機も3台増えて計6台になりました。

これらの館内整備のため、従来の学習室をやや縮小することになり、利用者の皆様には多少の不便をおかけすることになったかとは思いますが、限られた館内のスペースを現段階で最大限に有効利用するための配置替えとなっております。ぜひご利用ください。

今後とも、高度な公共サービス等を提供し、県内に貢献できる図書館を目指して参りたいと考えております。

～子どもの読書の日(4月23日)にちなんで～
「さんきょ川のヌーちゃんのゆめ」
絵本原画展

松江市の乃木公民館読書グループ作成
 の絵本「さんきょ川のヌーちゃんのゆめ」
 の原画展示をします。

期 間 4月16日(金)～28日(水)

会 場 島根県立図書館 特別研修室

入場料 無 料

※4月21日(水)、28日(水)にはブラック
 紙芝居の上演と絵本の読み聞かせがあ
 ります。

お問い合わせ

子ども室(0852)22-5746

「方言講座」を開催します

方言が今、注目されています。

言語学、音韻学等をふまえて方言を理解
 し、島根県の方言について学ぶ講座です。

講 師 上村幸雄 氏 (元沖縄大学教授)

開催日・開催場所

① 年3回講座(日時未定)

会場 島根県立図書館

島根県立大学

② 集中講義(7月20日～23日)

会場 島根県立図書館

※詳細については、その都度広報します。

平成16年度 島根県立図書館各種講座

講 座 名	万葉集を読む会	出雲国風土記 を 読 む 会	しまね文学散歩	古 文 書 を 読 む 会	
				近 世 初 級	中 世
開 催 日	毎月第2木曜日	毎月第2金曜日	毎月第3日曜日	毎月第2土曜日	毎月第3土曜日
時 間	14:00 ～ 16:00	13:30 ～ 15:00	10:00 ～ 12:00	10:00 ～ 12:00	13:30 ～ 15:00
講 師	島根大学名誉教授 小原 幹雄	島根女子短期大学 学長 藤岡 大拙	広島文教女子大学 教授 寺本 喜徳	島根女子短期大学 学長 藤岡 大拙	島根女子短期大学 学長 藤岡 大拙
募集人員	50名	80名	80名	50名	50名
対 象	一 般	一 般	一 般	一 般	一 般
内 容	現存する最古の 歌集「万葉集」 の解説と鑑賞を 行います。 原文の解説にと りくみつつ古代 文化の精髓にふ れる講座です。	わが国でただひ とつ完本として 残っている「出 雲国風土記」を 講読しながら古 代出雲の実相を 把握し郷土のも つ深い歴史性を 理解する講座で す。	島根に生まれた 近代文人や来遊 文人たちの、山 陰の自然や人間 を描いた香り高 い作品を読みつ つ、文学を通し て山陰の風土を 身近に感じられ る講座です。	郷土に関する読 み易い近世古文 書をテキストに して解説を学ぶ 初心者向けの講 座です。	主に中世の古文 書をテキストに 解説し、史料の 背景をなす郷土 の歴史について も学べる講座で す。
	テキスト 「万葉集五」 新潮日本古典集成 新潮社発行	テキスト 「出雲国風土記」 加藤義成著 報光社発行	テキスト 毎月当館で印刷 したもの 代金年間500円	テキスト 毎月当館で印刷したもの 代金は6ヶ月毎に500円	

会場はいずれも県立図書館集会室です。

新規に申込みをされる方は、

平成16年度 館内資料展示計画

月	テ ー マ	内 容
4	子どもに手わたす物語	絵本の読み聞かせを経て、物語を読む楽しさに目覚める小学校中～高学年の子どもたちに手渡す本を、最近出版された児童書から紹介する。
5	大人に贈る絵本	最近、絵本を楽しむ大人が増えている。そこで、ストーリーが凝っているもの、心を癒してくれるもの等、大人の視点で楽しめる絵本を紹介する。
6	ベースボールの世界	日本のプロ野球やアメリカのメジャーリーグの魅力と歴史、ベースボールを題材とした作品などについて紹介する。
7	絵図に親しむ、絵図を楽しむ	7月に松江市で行われる全国歴史地理学会に併せて、島根県に関する国絵図（出雲・石見・隠岐）を中心に国絵図や絵図に関する解説、研究資料を紹介する。
8	ギリシャを知る本	アテネオリンピックの開催に関連して、オリンピック発祥の地であるギリシャの歴史、文化などを紹介する。
9	国際こめ年によせて	2004年は国連により「国際こめ年」と定められている。日本の主食である米について、歴史・種類・生育などとともに、世界の食糧事情も紹介する。
10	芥川賞・直木賞受賞作品展	史上最年少作家受賞で注目されている両賞は、どの様にいつ頃から設けられるようになったかなど紹介するとともに、受賞作品を展示する。
11	日本語を楽しむ	日常にカタカナ語が増え、言葉の乱れも指摘されている。一方、日本語に関する本が多く出版されるなど日本語の関心が高まっていることから、改めて日本語の世界を楽しむ。
12	小泉八雲と西田千太郎	今年は小泉八雲没後100周年にあたることから、当館所蔵の「西田文庫」の資料並びに小泉八雲に関する最近の研究書を紹介する。
1	ペットとともに	ペットを飼っている人は多いが、ストレスの多い現代社会においてペットは人間を癒してくれる存在となっている。ペットのしつけ、病気、旅行に連れて行く場合の心得等を紹介する。
2	鉄道に関する資料展	効率化、採算性のもと次々と消えて行くローカル線を旅する人が増えてきている。廃止線、ローカル線関係資料を中心に、切符や時刻表等の鉄道関係資料も展示する。
3	中・高校生におすすめしたい現代のヒーロー・ヒロインの本	中・高校生に生き方や進路の参考となるよう、人気のあるスポーツ選手、アーティスト達の伝記、手記等を紹介する。

多数ご参加下さい

図書館成人読書会	子どもおたのしみ会	親子で絵本を読む会	お 話 の 会
毎月第2火曜日	毎月第4土曜日	毎 週 水 曜 日	毎月第2土曜日
13:00 ～ 15:00	10:00 ～ 11:30	15:00 ～ 15:40	13:30 ～ 14:30
	県立図書館職員 ボランティア	県立図書館職員	ボランティア
50名	フリー	フリー	フリー
一 般	小学生・低学年	幼児、小学生親子	幼児、小学生親子
参加者がグループを編成し、各グループ毎に同一本を読み意見の交換をします。既にグループで読書活動を行っている方に対しては、読書会用図書と会場を提供します。	絵本の読み語り、紙芝居、手遊び、工作等を交えた楽しい催しです。本があって、そこから広がる楽しさ、喜びを引き出します。	当館職員による絵本の読み語りをします。親子で読み語りの楽しさを味わい、絵本に親しみます。「おはなしのへや」で行います。	ろうそくの灯がともると、ストーリーテリング（語り）による楽しいお話の世界が始まります。いろいろなプログラムにより、毎月4～5話のお話を親子で楽しむことができます。「おはなしのへや」で行います。
テキスト 成人読書会用図書			



来館、または葉書か電話で「受講希望講座名、住所、氏名、電話番号」を下記までお知らせください。

〒690-0873 松江市内中原町52番地 島根県立図書館奉仕係 TEL 0852-22-5734

4月 行事予定



館内展示：子どもに手わたす物語

館内展示：子どもに手わたす物語

1

木

2

金

3

土

10

古文書を読む会
(近世初級)
10:00～12:00
お話の会
13:30～14:30

17

古文書を読む会
(中世)
13:30～15:00

24

子どもおたのしみ会
10:00～11:30

4

日

5

月

6

火

7

水

親子で絵本を
読む会
15:00～15:40

8

万葉集を読む会
14:00～16:00

9

出雲国風土記を
読む会
13:30～15:00

11

12

休館日

13

成人読書会
13:00～15:00

14

親子で絵本を
読む会
15:00～15:40

15

16

18

しまね文学散歩
10:00～12:00

19

休館日

20

21

親子で絵本を
読む会
15:00～15:40

22

23

25

26

休館日

27

28

親子で絵本を
読む会
15:00～15:40

29

みどりの日
休館日

30

月末休館日



5月



館内展示：大人に贈る絵本

5月

館内展示：大人に贈る絵本

1

土

8

古文書を読む会
(近世初級)
10:00~12:00
お話の会
13:30~14:30

2 日

3 月

憲法記念日
休館日

4 火

国民の休日
休館日

5 水

こどもの日
休館日

6 木

7 金

9

10

休館日

11

成人読書会
13:00~15:00

12

親子で絵本を
読む会
15:00~15:40

13

万葉集を読む会
14:00~16:00

14

出雲国風土記を
読む会
13:30~15:00

15

古文書を読む会
(中世)
13:30~15:00

16

しまね文学散歩
10:00~12:00

17

休館日

18

19

親子で絵本を
読む会
15:00~15:40

20

21

22

子どもおたのしみ会
10:00~11:30

23

24

休館日

25

26

親子で絵本を
読む会
15:00~15:40

27

28

29

30

31

月末休館日



利用案内

- 休館日
毎週月曜日・国民の祝日
毎月末日（月末が日曜日にあたるときはその前日）
年末年始 12月28日~1月4日
図書整理休館（年2回、それぞれ10日間）

- 開館時間（子ども室の開室時間も同じ）
火曜日~金曜日 4月~9月 9時~19時
10月~3月 9時~18時
土曜日・日曜日 通 年 9時~17時

- 貸出し
冊数…5冊以内
期間…15日

※高齢者、身障者の方は郵送による貸出、返却制度を利用できます。

郷土資料収集のお願い

島根に関する資料(古いもの、新しいもの)を収集・保存しています。
ご寄贈、情報の提供をお願いします。

※図書館だよりはホームページでもご覧いただけます。

編集発行 島根県立図書館 松江市内中原町52 TEL 0852-22-5725
発行日 平成16年3月20日 FAX 0852-22-5728
ホームページアドレス <http://www.pref.shimane.jp/section/kento>